

THE REVIVAL

A TIP FROM YOUR HOST:
HANDS OFF MY WIFE!

RST-80⁵⁴MODEL
¥80,000
Color: OS

RST-80⁵³MODEL
¥80,000
Color: YSO



Photo: RST-80-53



20年以上の時を超えて、オールドサウンドを復活させた
ヴィンテージピックアップ

'54MODELを中心としたあのオールドサウンドを現代に蘇らせるために研究開発されたRevival Vintage P.U.。FENDER P.U.は、現在までに大きなマイナーチェンジしているが、RSTではLeo Fenderが最初に手がけたストラトキャスターのP.U.のみを参考にしている。



アルダー単板のCONFORT CONTOURED BODYでなきゃ
オールドサウンドは再現できない!!

オールドラッシュと呼ぶべき'54-'56の10年間に、Leo Fenderはイナチェンジのたびに数々の名作を生んだ。その時に使用したボディ材がオールド材を代表するアルダーなのだ。もちろん、このRST-80 '53MODELにも使用されている。



個性的サウンドノローズ・フラットラミネット・フィンガーボードを持つ'59MODEL

この'59を中心としたモデルで、Leo Fenderは初めてローズ・フィンガーボードネックを設計した。厚手のローズ単板とメイプルネックをフラットラミネットとしたシェイプネックだ。フルレンジでは1959年の後継に注意された加齢の弊から起因にせよ、'54MODEL以上のネックは、このRST-80 '59MODELが真真正正'59MODELのローズネックサウンド、Uシェイプネックを忠実に再現し、リバイバルさせた。



'54MODELのVシェイプをパーフェクトに再現。ヘッドストックは丸味をおびたやわらかな仕上げだ!!

このネックスタイルは、1953年にLeo Fenderが初音のFredry Tavaresの協力を得て最初に制作した時以来2年間だけ生産されたボックスイキングなネックをパーフェクトに再現したものである。

ヘッドストック裏は、面取りを入念に施した丸味のある仕上げ。表のヘッドピンも丸味を加えた丸味を帯びているのが特長だ。また、ネックシェイプは、Vシェイプの頂点をセンターより低く傾斜に下げたこととで完璧に再現。そのグリブ感も、内外プロミュージシャンの絶賛を浴びている。



オールドクルーソンをパーフェクトに再現。素材、構造までオールド生々写しだ。

オールドクルーソンの再現は、素材から始まるのではない。オリジナルと同一の線とアラスカのみを使用することが基本なのだ。そして、木材の選定、ブッシングなどの形状を完璧にコピーして初めてRSTのオールドクルーソンスタイルのチューニングギア

オールドレトロシステムは、なんと鉄だけで作られていた。



大胆にカットされたオールドシェイプ、CONFORT CONTOURED BODY

プレイヤーの身体にフィットする、大胆にカットされたトップ、バック。これが1953年にLeo Fenderによって設計されたConfort Contoured Bodyだ。RSTにはこのオールドシェイプを見事に再現したモデル。シェイプの再現にあたっては、特にこの1954年のボディを参考にした。ハンドクラフトの真意を表現したオールドオフセットシェイプのウイングは、ミュージシャンの身体と一体となりスムーズなプレイを約束してくれるだろう。



Photo: RST-80-54

Photo: RST-80-53